

「とこい洋治」  
後援会報

# 笑顔大好き

EGAO

DAISUKI

2001.7.15  
VOL.6  
とこい洋治後援会  
〒319-0204 西茨城郡岩間町大字土師1280-17  
(ヤマダイハウジングモデルホーム内)  
TEL&FAX  
0299 (37) 6888

茨城県議会議員

とこい<sup>よう</sup>治<sup>じ</sup> 県政報告NEWS

みんなで「感動・夢・未来」を語る県政に…



▲2002年サッカーワールドカップ（W杯）に備えて増改築していたカシマサッカースタジアムで、5月19日こけら落としの試合が行われ、常井県議は初めて観戦し、鹿島アントラーズを応援した。県費237億円を投下し、41,000席のスタジアムとなった。W杯の成功を祈るとともに、W杯後の有効な活用を望みたい。（後方は、熱狂的な鹿島アントラーズサポーターの応援席）

## 予算特別委員会理事に就任

常井県議は、県議会予算特別委員会の理事（3人）に選任されました。今後、正副委員長とともに理事会を構成し、22人の委員の質疑の進行等について協議する大切な役目を担うことになりました。

平成13年第2回定例県議会開催される

平成13年第2回定例県議会は、6月6日から18日までの13日間開催され、条例など14議案（補正予算はなし）、意見書等5本、請願2本を議決しました。

紙面の都合で、議案等については、「県議会だより」（7月1日全戸配布済）をご参照ください。



# 一緒に創ろう！ 友部町・岩間町・岩瀬町 ふるさと西茨城郡の新時代

## 身近な県道・河川要望、常井県議が実現に努力 —「道路こそ一番の福祉ですよ」との住民の声を背に—

5月18日に水戸土木事務所(由良亨所長)で開催された県議会土木委員会調査の際に管内14市町村長から要望がされました。皆さんに、その要望事項を紹介します。併せて、常井洋治県議が日頃から皆様のご用聞きとして、土木部へ要望している事項をお知らせします。

常井県議は、毎年水戸土木事務所の所長、課長等の幹部と勉強会を行い、要望の実現に最大の努力をしています。そして、実現に向けて、水戸土木事務所へ通う足マメぶりは、同事務所内でも有名であり、同議員の誇りでもあります。

常井県議は、西茨城郡内の道路網の整備が大きく立ち遅れていると考えています。そして、クルマ社会における道路交通の安全性の確保、生活の利便性の向上、地域経済の発展や活性化のためにも、早急に整備を進める必要があると思っています。

皆さんの身近な県道、河川に対し、納税者として愛着と関心を持って頂ければ幸いと考え、特集掲載しました。

### ※水戸土木事務所の概要

管理対象:国県道84路線、  
河川54

職員数:100人

事業費:一般会計(当初)

13年度 13,799百万円

12年度 17,015百万円

※「町からの要望」は、1町当たり4～5件に限定されています。また、常井県議は、町と一体となって要望実現することを基本的なやり方としているため、「常井県議追加要望」には、町を通して県に随時要望をしているものもあります。

### 友部町関係

#### 1. 町からの要望 (①は、第1順位、最優先課題として要望)

- ① 主要地方道大洗友部線の整備促進  
(都市計画道路3・4・10上町大沢線、友部IC出入口～宍戸小学校付近。…友部ICと市街地を結ぶ重要幹線道路)
- ② 都市計画道路宿大沢線の整備促進(環状道路)
- ③ 国道355号橋梁整備事業(宍戸橋架替え)
- ④ 一級河川涸沼川の改修事業の促進(常磐線鉄橋から上流部の未改修部分)

#### 2. 前記①第1順位町要望への対応状況(水戸土木事務所回答)

対応状況	今後の方針
事業箇所 友部町平町地内	県単道路改良(地方特定)
全体計画 延長850m	事業により整備中であり、13年度も用地買収を予定。
事業費 550百万円	今後も引き続き用地買収に努めながら、事業の推進を図る。
平成9年度着工	
H. 11年まで路線測量・詳細設計	
事業費 38百万円	
H. 12年 用地測量、用地買収	
事業費 125百万円	
進捗率 30%	

#### 3. 常井県議追加要望(住民からの要望等に基づくもの)

- ① 友部駅前通り(県道平友部停車場線)の整備  
・人にやさしい道路に改良(駅前340m区間の車道切下げ、歩道整備、電線地中化の検討等)  
・旧畜産試験場・第2小前の交差点改良(右折車線

設置と町道拡幅・歩道設置) —※6月末に「安全快適なみち緊急整備事業」として13年度採択になりました。

- ② 県道杉崎友部線の整備  
・国道50号線～小原地区の改良  
・小原地区のU字溝敷設延伸(11年度施工の残部分)  
・大田町内小・中学生の通学路安全対策(歩道確保と路面水排水)
- ③ 総合流通センター関連道路の整備促進
- ④ 涸沼前川の整備  
・河床浚渫と堤防崩壊箇所改修
- ⑤ 涸沼川大古山橋架け替え整備の促進(国庫補助)
- ⑥ 県道の大洗友部線の整備(長兎路～住吉)、仁古田交差点改良
- ⑦ 国道355号の拡幅事業の推進(友部IC出入口両側1,140m)



▲友部ICから、友部駅市街地方面へのアクセス道路の整備が急務となっている。常井県議の提唱で、県・町が一体となって道路網の再編整備に取り組んでいます。



▲岩間町は、国道355号岩間バイパスの整備を第1順位要望に繰り上げた。現355号は、市街地から市野谷にかけて歩道がなくダンプ等大型車の通行が多いため、通学児童は、極めて危険な状況にある。常井県議もがんばります。

## 岩間町関係

### 1. 町からの要望 (①は、第1順位、最優先課題として要望)

- ① 国道355号バイパスの整備促進
- ② 一般県道上吉影岩間線の整備促進
- ③ 主要地方道水戸岩間線(岩間街道)の整備促進(主に歩道設置)
- ④ 主要地方道石岡常北線の整備促進
- ⑤ 一般県道南指原岩間駐車場の整備促進(長沢区~吾国山洗心館区間、通行不能道の解消)

### 2. 前記①第1順位要望への対応状況(水戸土木事務所回答)

対応状況	今後の方針
事業箇所 岩間町福島地内 全体計画 延長2,040m 事業費 2,234百万円 昭和63年度着工 (注) 事業費・進捗率は美野里工区1,270mを含む。以下同じ。 事業費 進捗率 H. 10まで、 1,117百万円 50% H. 11 415百万円 68% H. 12 200百万円 77%	・石岡~岩間間バイパス延長7,850mのうち岩間工区は2,040m。 ・H13は、美野里工区の工事完了を予定しており、岩間工区(残り1,210m)についても引き続き用地買収と工事の進捗に努める。

### 3. 常井県議追加要望 (住民からの要望等に基づくもの)

- ① 百里飛行場へのアクセス道路(岩間IC~百里間新設道路6.7km)の整備促進
- ② 総合流通センター関連道路(石岡常北線バイパス)の整備促進
- ③ 濁沼川、桜川の整備
  - ・両河川の合流地域(土師、押辺地区)の水害防止対策
  - ・河川内の竹木の伐採による流れの円滑化
  - ・安居地区の水害防止対策
- ④ 国道355号の上町地区側溝内の土砂搬出
- ⑤ 巴川の常磐線付近の本格的改良促進
- ⑥ 国道355号栄町地区の定期草刈の実施(歩道がないため、通学児童の安全対策)

## 岩瀬町関係



### 1. 町からの要望 (①は、第1順位、最優先課題として要望)

- ① 主要地方道つくば益子線の整備促進(岩瀬ICのアクセス道路)
- ② 都市計画道路駅前富谷線の整備促進
- ③ 一般県道西小埜真岡線の整備促進
- ④ 入郷地区県営住宅建設事業の促進
- ⑤ 一般県道富谷稲田線の整備促進

### 2. 前記①第1順位要望への対応状況(水戸土木事務所回答)

対応状況	今後の方針
事業箇所 岩瀬町鉄田~久原地内 全体計画 延長1,840m 事業費 1,800百万円(概算)	・早期に国補事業の採択を受けて、事業の推進に努める。
H. 10まで 都市計画決定、平面測量、道路概略設計	
H. 11 路線測量 10百万円	
H. 12 道路詳細設計 30百万円	

### 3. 常井県議追加要望 (住民からの要望等に基づくもの)

- ① 筑西幹線道路の早期整備促進(岩瀬IC~古河市・国道4号 延長42km、4車線)
- ② 県道西小埜石岡線
  - ・曾根地区の冠水対策、猿田橋付近の危険個所の解消
- ③ 県道富谷稲田線の改良促進(小塩、山口、稲田地区の改良を実施し、笠間、水戸方面への利便性向上)
- ④ 一級河川桜川の浚渫(山口、小塩地区その他下流域)



▲北関東自動車道岩瀬ICのアクセス道路として整備を要する県道つくば益子線。突き当たり50号線先、鉄田~久原地内までの都市計画道路事業の推進に取り組んでいます。



## 友部リトルリーグ全国第3位 おめでとうございます。

7月7日・8日に東京都江戸川区球場で開催された「第35回全日本リトルリーグ野球選手権大会」で準決勝まで進み、見事第3位の栄冠に輝きました。選手、監督、コーチ、役員、父兄の皆様が一丸となって得た成果です。心からお祝い申し上げます。今後ともに常井議員も引き続き応援してまいります。

# 文教治安委員会の質疑概要

(H.13.6.13)

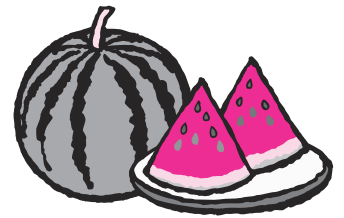
## 「安全な学校づくり」を重点審議事項に追加

教育庁部門の質疑では、大阪の池田小での児童殺傷事件を把え、学校の開放と学校児童の安全確保をどのように考えるべきか、今後の対策を中心に議論されました。

常井委員は、重点審議事項の「茨城を担う人づくり」（郷土を愛する心の育成）の観点から、道徳の授業の副読本のあり方、社会体験授業の効果的なやり方などを質しました。そして、高校生に対し、農業実習、福祉実習、海外実習を単位を与えて実践する県独自の施策を提案しました。また、現在の学校は平均30年で建替えを要し、画一化され、暖かみがないことが学校や生徒の心の荒廃につながっていると指摘し、内部の木質化を進め、3倍の経費をかけても100年の寿命をもつ校舎を造り、親子3・4代で同じ思い出を共有できる100年の学舎（まなびや）づくりを実現して、愛郷心を育むようにすべきだと提案しました。

また、警察本部部門では、同委員は、警察刷新の一環で新発足した警察署協議会のあり方についての質疑の中で、意見内容の公開を求めたところ警察でも積極的に公開していく旨の答弁がありました。また、いわゆる住民相談である「警察安全相談」の件数が前年の2.2倍の23,000件と急増し、警察の負担が増加しており、他業務に支障を生じる恐れもあることから、そのうち他機関に関するもの3,800件については、連携のネットワーク構築による円滑処理を県警から働きかけて行うよう意見を述べました。

本委員会では、「警察官の増員に関する意見書」を採択し、同時に当委員会の重点審議事項に「安全な学校づくり」を追加して審議を進めることになりました。



▲岩間ICから友部駅方面への案内板が一貫性がなく、分かりづらいと女性の方から話があり、見直しました。仁古田十字路の案内板に「友部市街」の補助板をつけました。



▲岩間町栄町の坂は、歩道がなく、通学児童は、大型車の風圧に飛ばされそうな思いでいます。地元の方から定期的な草刈りの要望があり、少しでも歩く場所を確保できるように直ちに対応しているのが現状です。(13年6月)



▲岩間町上町の県道の側溝に土砂がたまり、排水ができないと、側溝清掃の要望がありました。水戸土木事務所の窪田課長と常井県議が現場を確認し、近く対応することになりました。(13年6月)



▲友部町旭団地の入口への信号機設置要望があり、常井県議は自治会長さんと笠間警察署へ出向き、実現しました。友部二中学生の道路横断の安全にも役立っています。



◀文教治安委員会の県内調査で土浦養護学校を訪問。医療的ケア（座薬投入など）を必要とする児童生徒の学校生活の実態に触れ、マンパワーの重要性を痛感した。右端は足立委員、3人目は木本委員。常井県議の左後方は市原委員長。(13年7月)

※委員会質疑の内容は、私のホームページをご覧ください。

実質的な審議をする委員会の傍聴に是非おいでください。当日の受け付けで、13人まで傍聴できます。

## 燃える郷土愛。全力投球!!

私は、平成10年12月の県議選で、西茨城郡の皆様から、13,630票をいただき、トップ当選の栄誉を得ました。それから、2年半を経過しました。その間、各地区の皆様と親しくお話しをする機会の中で、県政に対する要望（「要求」という語が妥当だと私は思っております。）をお聞きし、一般質問、委員会質疑を通して、県政に皆様の声をつなぎ、反映してまいりました。

そういう中で、私は、一般の市民の皆様が、県政や町政について、とても勉強熱心で、郷土愛を強くお持ちになっていることに感銘を受けてきました。私も、皆さんと同じ目線で、共に県政を考えたいと常々思っております。そういう視点から私は県議としての役割の一つとして、自分の知りうる限りの情報を皆様に提供して、県政評価のための判断材料にして頂くことが大事だと思っています。同じ情報を共有するため

の情報公開と説明責任の徹底こそが、納税者＝県民主役の県政になる基礎だと確信しております。

今回、後援会報を増刊したのも、道路特集をしたのも、その一環であります。

もっと、もっと、県政の実状を皆様に知らせたい、そして知ってもらいたい気持ちで一杯です。

今後とも、毎日コツコツと皆様のご用聞きに徹していきたいと考えております。引き続きご支援をお願いします。



茨城県議会議員 常井洋治

## 常井洋治県議10月9日 一般質問傍聴のご案内

10月9日 3時30分頃から約1時間の予定です。知事選（9月16日）後、初めての県議会で常井県議が新知事に質問します。当日3時前までに県議会議事堂に来て頂ければ誰でも傍聴できます。お誘い合わせのうえ、是非ともおいでください。（県議会事務局：TEL029-301-5613）